

海外安全情報（広域情報）の発出に関するお知らせ

平成28年4月27日

在コルカタ日本国総領事館

4月25日、外務省は同省海外安全ホームページで、インドの熱波に関する注意喚起の広域情報を、以下のとおり発出しましたのでお知らせいたします。当館管内におきましても、4月初めにはコルカタ市内で車を運転中の男性が熱中症で亡くなったと報じられたほか、23日には、ジャールカンド州で45℃を記録し、オディシャ州では熱波で79人が亡くなったとも報道されています。こまめな水分補給、ミネラルの補給を忘れずに、外出時は日傘や帽子を利用するようにしてください。車の中でも、後部座席はエアコンの風が届きにくく、高温になりやすくなります。特にお子様は、大人よりも体温調整が発達していないため、熱中症になりやすいと言われておりますので、車内でも大人の方がこまめに様子を見るなど、注意して下さい。

インド：熱波に関する注意喚起

2016年4月25日

1. インド国内の多くの地域が酷暑期に入り、現地報道によれば、例年5月から発生する熱波が、本年は4月下旬から発生しています。21日の報道によれば、インド南東部に位置するアンドラ・プラデシュ州、テランガナ州を中心に、熱中症等により160名以上の死者が発生しています。この熱波による影響は6月初旬過ぎまで続くと見られており、昨年は、約2,500人の死者が発生しました。

2. つきましては、インドへの渡航・滞在を予定されている方や既に現地に滞在されている方は、現地の気象予報をよく確認し、報道等を通じ最新の関連情報を確認する等して、自身の体調の確保に十分注意してください。

3. 熱中症を予防するために、特に以下の点にご留意ください。

（1）熱中症とは

高温（多湿）な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく屋内で

何もしていないときでも発症し、場合によっては死亡することもあります。

(2) 熱中症の症状

・めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分の悪化、頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う など

(重症になると)

・返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い など

(3) 熱中症の予防

○暑さを避ける。

(室内では)

・エアコン等で温度を調節(室温をこまめに確認)。

・遮光カーテンで室内温の上昇を防ぐ。

(外出時には)

・特に気温の上昇する昼前後の外出を避ける。

・日傘や帽子を着用する。

・日陰を選び、こまめに休憩する。

(体の蓄熱を避けるために)

・通気性の良い、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する。

・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで体を冷やす。

○こまめに水分補給をする

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、経口補水液(水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの)などを補給する。

(4) 熱中症が疑われたら

(涼しい場所へ)

エアコンが効いている室内や風通しの良い日陰など、涼しい場所へ避難する。

(体を冷やす)

衣服をゆるめ、体を冷やす(特に、首の周り、脇の下、足の付け根など)。

(水分補給)

水分・塩分、経口補水液などを補給する。

(自分で水が飲めない、意識がない場合)

すぐに医療機関を受診する。

(関連情報)

○インド連邦政府 国家災害管理庁 熱波に関する情報

<http://www.ndma.gov.in/en/media-public-awareness/disaster/natural-disaster/heat-wave.html>

○環境省 熱中症予防情報サイト

<http://www.wbgt.env.go.jp/>

○厚生労働省 熱中症予防リーフレット「熱中症予防のために」

http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/nettyuu_leaflet26.pdf#search=%E7%86%B1%E4%B8%AD%E7%97%87%E3%81%AE%E4%BA%88%E9%98%B2

○厚生労働省 熱中症予防リーフレット「熱中症を防ごう！」職場における熱中症予防対策

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000001dwae-att/2r9852000001dwhn.pdf>

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(外務省代表) 03-3580-3311 (内線) 2902, 2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐・医療関連を除く)

電話：(外務省代表) 03-3580-3311 (内線) 5140

○外務省領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連)

電話：(外務省代表) 03-3580-3311 (内線) 3047

○外務省政策課 (海外医療情報)

電話：(外務省代表) 03-3580-3311 (内線) 2850

○外務省海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (携帯版)

(現地在外公館連絡先)

○在インド日本国大使館

住所：50-G, Chanakyapuri, New Delhi, India

電話：(市外局番 011) 2687-6564, 6581~3/4610-4610

国外からは (国番号 91) -11-2687-6581~3/4610-4610

ファックス：(市外局番 011) 2688-5587

国外からは (国番号 91) -11-2688-5587

ホームページ <http://www.in.emb-japan.go.jp/index-j.html>

○在コルカタ日本国総領事館

住所：55, M. N. Sen Lane, Tollygunge, Kolkata, West Bengal

電話：(市外局番 033) 2421-1970

国外からは(国番号 91) 33-2421-1970

ファックス：(市外局番 033) 2421-1971

国外からは(国番号 91) -33-2421-1971

ホームページ <http://www.kolkata.in.emb-japan.go.jp/j/>

○在ムンバイ日本国総領事館

住所：No.1, M.L. Dahanukar Marg, Cumballa Hill, Mumbai, Maharashtra

電話：(市外局番 022) 2351-7101～6

国外からは(国番号 91) 22-2351-7101～6

ファックス：(市外局番 022) 2351-7120

国外からは(国番号 91) 22-2351-7120

ホームページ <http://www.mumbai.in.emb-japan.go.jp/jp/>

○在チェンナイ日本国総領事館

住所：No.12/1, Genetoph Road, 1st Street, Teynampet, Chennai, Tamil Nadu

電話：(市外局番 044) 2432-3860～3

国外からは(国番号 91) -44-2432-3860～3

ファックス：(市外局番 044) 2432-3859

国外からは(国番号 91) -44-2432-3859

ホームページ <http://www.chennai.in.emb-japan.go.jp/j/>

○在ベンガルール領事事務所

住所：1st Floor, Prestige Nebula No.8-14, Cubbon Road, Bengaluru, Karnataka

電話：市外局番(080) 4064-9999, 4166-0111～3

国外からは(国番号 91) -80-4064-9999, 4166-0111～3

ファックス：(市外局番 080) 4166-0114

国外からは(国番号 91) -80-4166-0114

ホームページ http://www.in.emb-japan.go.jp/Japanese/Bengaluru_j.html